

産業廃棄物処分量 (特別管理産業廃棄物処分量) 事業報告書 (令和5) 年度

記載例(2)

茨城県知事 大井川 和彦 殿

産業廃棄物と特別管理産業廃棄物の処分量許可を合わせて取得している場合には各々分けて作成してください。

別紙1「廃棄物コード表」をもとに記載してください。

住所 茨城県水戸市笠原町978番6  
 氏名又は名称 株式会社茨城〇〇〇 代表取締役 茨城太郎  
 (法人にあつては、その代表者の氏名)  
 電話番号 029-301-3033  
 担当者の氏名 日立一郎

許可証の右上に記載されている10桁又は11桁の許可番号を記載してください。

茨城県廃棄物の処理の適正化に関する条例第6条の規定により、次のとおり報告します。

産業廃棄物処分量		特別管理産業廃棄物処分量	許可の年月日	令和2年11月13日		許可番号	00821XXXXXX		
(特別管理)産業廃棄物の種類	廃棄物コード	排出事業者		処分			委託先(委託を行った場合のみ記入)		
		氏名又は名称	受託量(t)	備考	処分方法	処分量(t)	処分後量(t)	許可番号	委託先の氏名又は名称
		排出事業場(排出元)の所在地		処分の場所			委託先の住所		
汚泥	02	茨城県	4					ひたちなか市	4
汚泥	02	茨城県	20		焼却	20	2		
汚泥	02	神奈川県	10		焼却	10	1		
汚泥	02	山梨県	10		焼却	10	1		

排出事業場の所在地は「都道府県名」のみを記入してください。

処分の場所は「茨城県内の市町村名」のみを記入してください。

再委託を行った場合は「再委託先」所在地の「市町村名」のみを記入してください。

単位はt(トン)を記入してください。m<sup>3</sup>で管理している場合にはt換算してください。t換算については次の式で換算願います。  
 トン(t) = a m<sup>3</sup> × 別紙1「廃棄物コード表」の換算係数  
 a : 産業廃棄物の実績量(m<sup>3</sup>を単位としたもの)

記入にあたっては、  
 ① (特別管理)産業廃棄物の種類ごとに  
 ② 排出事業場の所在地(都道府県)ごとに  
 ③ 処理施設ごとに  
 集計し、記入してください。

※排出事業者の氏名又は名称は記入不要です。

<記載例>  
 ・「汚泥」を、「茨城県」、「神奈川県」及び「山梨県」から搬入し「水戸市」の「焼却施設」で処理した場合は、汚泥について、「茨城県」から「水戸市」の「焼却」で処理、「神奈川県」から「水戸市」の「焼却」で処理、「山梨県」から「水戸市」の「焼却」で処理と分けて記入してください。